

令和5年度（上半期）人権擁護虐待等受付及び改善状況報告

No.	施設名	虐待等の内容	改善の取り組み状況
1	デイセンター山びこ	ガイドヘルパーに引き継ぐ際、座り込んでしまったご利用者の腕を、職員が引きながら立たせようとした。引き継いだガイドヘルパーも引きずる、強く押すなどしてご本人の行動を促した。その行為を施設長よりご本人とご家族に謝罪し、ガイドヘルパー事業所にも連絡。管理者が確認に来所され、事情を確認の上、市役所に通報している。	市虐待防止センターより口頭注意を受けた。山びこ職員には力を行使しない対応の大切さについて指導し、山びこの全職員向けにも改めて支援の基本について研修を行なった。ガイドヘルパー事業所とは、今後も密に連携を取っていくことを確認した。
2	武蔵野福祉作業所	「男性職員が女性利用者に不適切な関りを行っている」と家族が武蔵野市虐待防止センターに通報した。	家族からの通報に基づいて虐待防止センターからの調査を受けた。調査の結果、虐待の事実確認はできなかったとの報告を受けている。武蔵野福祉作業所としては、家族の心情に配慮しつつ、適切な支援を継続している。